

一般社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟

平成28年度定時総会議事録

日 時 平成28年6月11日（土）10時30分～12時00分
場 所 島嶼会館 2F会議室
東京都港区海岸1-4-15

1. 定足数の確認

出席会員20名、委任状14名、計34名。従ってジュニアヨットクラブを代表する正会員32名、学識経験者である正会員20名、合計52名の正会員の過半数を超えて定款第32条（総会成立）の定足数に達しているので本総会の成立を確認しました。

2. 開会の挨拶

石原伸晃会長は公務のため出席出来ず、秘書の皆さんも多忙とのことで代理出席も出来ないので、お詫びするとともに、熱心な討議で盛会を祈りますとの連絡がありました。佐藤精知夫会長代行が、「今年の国際交流競技会は若洲で開催するが、2020年東京オリンピック招致の大会に次ぐ7カ国の外国チームが参加するので、しっかりと運営して良い大会にするよう皆さんで努力しましょう。今日は総会終了後には連盟の会長表彰式もあります。総会は熱心な審議をお願いします。」と開会の挨拶をしました。

3. 来賓の祝辞

(1) (公財) B&G 財団

梶田功会長は所用の為出席出来ず、代理で出席予定だった海洋支援センター岡田聖一次長も若洲ヨット訓練所でイベントを開催することになり出席出来なくなったと連絡がありました。

(2) (公財) 日本セーリング連盟

(公財) 日本セーリング連盟の河野博文会長から所用の為出席出来ないとの連絡があり、代理で出席予定の鈴木修専務理事も急用で本総会に出席出来ないとの連絡がありました。

4. 議長選出

定款第30条により会長が議長となる所公務により欠席の為、定款第14条の2により、又予め会長が指名した順序に従い副会長の佐藤精知夫会長代行が議長に選出されました。

5. 議事録署名人選出

定款第34条による議事録署名人選出は議長一任の議決により、以下の2名を議長より推薦し、全会一致で承認、選出され、両氏も了承しました。

笹森 俊夫氏（浅虫ジュニアヨットクラブ代表者）

滝川 宗一氏（江東区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ代表者）

6. 議案審議

(1) 第一号議案 平成27年度事業報告書(案)承認の件

伊藤専務理事より配布資料に沿って平成27年度事業報告書(案)の説明を行いました。

説明終了後、議長より第一号議案の承認を求めたところ、全会一致で承認可決されました。

(2) 第二号議案 平成27年度財務諸表(案)承認の件 (監査報告)

伊藤専務理事より配布資料に沿って平成27年度財務諸表(案)について説明を行いました。続いて、平成27年度財務諸表(案)並びに当連盟理事の職務執行状況等について、茅野信行監事より下記の通り監査報告を行いました。

「私(茅野)が平成28年5月16日に監査を行いました。関係帳簿、証憑及び関係書類を監査した結果、公益法人会計基準に沿い、いずれも公正妥当なものと認められました。又、理事会、その他の会議にも出席しておりますが理事等役員の業務執行についても特別問題となる事はなく妥当であると判断いたしましたので併せて報告いたします。」(監査報告書添付)

その後、議長より第二号議案の承認を求めたところ、全会一致で承認可決されました。

(3) 第三号議案 顧問2名選任推薦(案)承認の件

伊藤専務理事より配布資料に沿って、本定時総会終結の時を以って退任される理事小松勇一氏並びに理事小野一臣氏を両氏の長年の貢献に鑑み顧問に推薦したいとの理事会決定の説明を行いました。議長から両氏の長年の経験を生かして引き続き顧問として当連盟にお力を頂きたいと補足説明があり、第三号議案の承認を求めたところ、全会一致で承認可決されました。

(4) 第四号議案 理事3名・監事1名選任候補(案)承認の件

伊藤専務理事より配布資料に沿って理事3名・監事1名の推薦につき説明、提案しました。原田浩二理事、山下弘雄理事、元憲幸理事は就任を承諾しましたが、林幹雄監事は都合により監事就任は出来ないとの表明がありました。審議の結果、監事については、1名増員は必要である事から、可及的速やかに理事会にて新しい候補者を決定し、臨時総会を開催して承認を頂くこととなりました。その後、議長より第四号議案につき、理事候補者に対してそれぞれ承認を求めたところ3名ともに全会一致で承認されました。監事については新しい候補者を理事会で決定し臨時総会に諮る事につき承認を求めたところ、全会一致で承認可決されました。

議長は、以上により平成28年度定時総会の議案の審議は全て終了したと閉会を宣しました。

7. 報告事項

(1) 平成28年度会長表彰者決定についての報告

中川二郎常務理事より配布資料に沿って、当連盟の平成28年度会長表彰者3氏を、平成28年

5月18日開催の理事会において、山口史雄氏（共和ジュニアヨットクラブ代表者）、笹森俊夫氏（浅虫ジュニアヨットクラブ代表者）、大西和彦氏（隠岐ジュニアヨットクラブ代表者）に可決決定した旨説明され、表彰式は本日午後3時から当会場において行う旨説明されました。

(2) 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2016（若洲大会）について

連盟の若洲大会担当の塩野崎英二理事から現在までの準備状況について、日本スポーツ振興センター及び東京都からの助成金、補助金の内定を頂いた旨説明あり、第2回実行委員会は7月23日、現地若洲海浜公園ヨット訓練所に於いて開催予定と説明されました。

(3) 第26回ジュニアヨット国際親善レガッタ（ミキハウスカップ東京2016）及び第5回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ2016（ミキハウスカップ大阪2016）について

伊藤専務理事より、ミキハウスカップ東京2016は、昨年と同じ東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所で、9月4日（日）、NPO法人マリンプレイス東京と東京都ヨット連盟の協力を頂いて開催予定であり、昨年同様に江東区のKインターナショナルスクールにも体験セーリングを呼び掛けたい。又、ミキハウスカップ大阪2016も、昨年と同じ大阪北港マリーナで、10月15日（土）～16日（日）に開催予定であり、biid株式会社、大阪北港ヨットクラブ、大阪北港ディンギークラブの協力を頂いて開催予定で、昨年同様に芦屋インターナショナルスクールに体験セーリングを呼び掛けたいと説明されました。

今年はミキハウス社の来年度入社内定者の体験セーリング運営手伝いも期待出来そうであると説明されました。

(5) 第4回ジュニアヨットクラブジャンボリーについて

実行委員長の元理事より説明されました。

5月3日～5日の日程で、昨年と同じ静岡県浜名湖の三ヶ日青年の家で実施しました。各クラブ合同の合宿形式で、初心者でも楽しめるイベント企画で、10クラブ32名の選手、指導者・保護者27名、役員・コーチ13名の総勢72名の規模となり、ほぼ昨年と同じ規模で、子供たちにも保護者にも非常に好評だったので、今後も継続したいと説明されました。

8. 閉会の挨拶

司会進行の井上事務局長より総会での報告事項の終了が案内されました。

最後に、佐藤精知夫会長代行から閉会の挨拶があり、散会しました。

佐藤精知夫副会長挨拶

皆様のご協力で無事に平成28年度定時総会が終了出来ましたことお礼申し上げます。

（12時00分に終了する。）

上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は記名、押印する。

平成28年6月11日

議 長
東京都杉並区本天沼 3-23-2

佐藤 精知夫 (印)

議事録署名人

青森県青森市浜館 4-9-9

笹森 俊夫 (印)

(浅虫ジュニアヨットクラブ代表者)

議事録署名人

東京都江東区南砂 1-5-30-1315

滝川 宗一 (印)

(江東区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ代表者)